

平成 17年 3月期

第 3 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 17年 2月 4日

上場会社名 大日本製薬株式会社

上場取引所 東大 名

コード番号 4506

本社所在都道府県

(URL <http://www.dainippon-pharm.co.jp>)

大阪府

代表者 取締役社長 宮武 健次郎

問合せ先責任者 広報室長 廣瀬 徹

TEL (06) 6203 - 1407

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の : 無

変更の有無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年 3月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 16年 12月 31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期第3四半期	130,408	0.5	9,053	-	9,122	-	5,487	-
16年 3月期第3四半期	129,766	-	-	-	-	-	-	-
(参考) 16年 3月期	170,842		9,283		10,155		7,967	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年 3月期第3四半期	33	23	-	-
16年 3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 16年 3月期	48	05	-	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しておりますが、売上高以外の項目は平成17年3月期より算出しているため記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期において、当社グループは主力品の販売に経営資源を集中投入したことにより、末梢循環改善剤「プロレナル」及び吸入ステロイド喘息治療剤「キュバール」は大幅に売上を拡大し、消化管運動促進剤「ガスモチン」の売上も堅調に推移しました。また、抗てんかん剤「エクセグラン」の米国向け原末輸出が増加しました。

その結果、売上高は1,304億8百万円(前年同期比 0.5%増)となり、4月に実施された薬価改定の影響を吸収することが出来ました。また、営業利益は90億5千3百万円、経常利益は91億2千2百万円、四半期純利益は54億8千7百万円となりました。

事業の種類別セグメントの状況をみますと、医薬品事業では、売上高は902億8千5百万円、営業利益は100億1千2百万円、動物関連事業では売上高は217億3千3百万円、営業利益は9億2千3百万円、その他の事業では売上高は183億8千9百万円、営業利益は10億3千6百万円となりました。

なお、事業の種類別セグメントにおける営業利益は、当社本社の総務、財務関連費用等事業の種類別セグメントに属さない費用等を控除する前の金額であります。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
17年3月期第3四半期	198,443	132,511	66.8	802	78
16年3月期第3四半期	-	-	-	-	-
(参考) 16年3月期	193,237	129,568	67.1	784	24

(注)上記項目については、平成17年3月期より算出しているため、平成16年3月期第3四半期の実績は記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	15,688	3,045	1,704	34,421
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 16年3月期	12,521	65	5,871	23,482

(注)上記項目については、平成17年3月期より算出しているため、平成16年3月期第3四半期の実績は記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

資産、負債及び資本

- ・資産:当第3四半期末は前期末に比べ、資産は売上債権及びたな卸資産が減少し、現金及び預金が増加しました。その結果、総資産は前期末に比べ、52億5百万円増加し、1,984億4千3百万円となりました。
- ・負債:当第3四半期末は前期末に比べ、支払手形及び買掛金が増加し、未払法人税等が減少しました。その結果、負債は前期末に比べ、22億円増加し、651億7千1百万円となりました。
- ・資本:利益剰余金の増加等により、前期末に比べ、29億4千2百万円増加し、1,325億1千1百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

・営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益が93億6千万円であったことに加え、売上債権やたな卸資産の減少に努めました結果、156億8千8百万円となりました。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出等により、30億4千5百万円となりました。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払い等があり、17億4百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前期末に比べ、109億3千8百万円増加し、344億2千1百万円となりました。

[参 考]

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	予 想 売 上 高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	171,000	10,300	7,700

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)

46円 47銭

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の連結業績予想につきましては、中間連結決算発表時の予想を変更しておりません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件等につきましては添付資料を参照してください。

四半期連結（要約）貸借対照表

期 間 科 目	平成17年3月期 第3四半期 (平成16年12月31日)		<参 考> 平成16年3月期 (平成16年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%
(資 産 の 部)	(198,443)	100.0	(193,237)	100.0
流 動 資 産	127,870	64.4	118,561	61.4
現金及び預金	31,429		20,440	
受取手形及び売掛金	62,186		64,408	
有 価 証 券	6,929		4,796	
た な 卸 資 産	19,837		21,808	
繰 延 税 金 資 産	4,001		3,398	
そ の 他	3,570		3,794	
貸 倒 引 当 金	84		86	
固 定 資 産	70,572	35.6	74,676	38.6
有 形 固 定 資 産	34,068	17.2	34,473	17.8
建物及び構築物	20,551		18,679	
機械装置及び運搬具	6,114		7,433	
土 地	5,081		5,148	
建 設 仮 勘 定	278		1,267	
そ の 他	2,041		1,944	
無 形 固 定 資 産	3,225	1.6	4,714	2.4
投資その他の資産	33,278	16.8	35,488	18.4
投資有価証券	28,942		32,329	
繰 延 税 金 資 産	115		114	
そ の 他	4,572		3,391	
貸 倒 引 当 金	350		347	
資 産 合 計	198,443	100.0	193,237	100.0

期 間 科 目	平成17年3月期 第3四半期 (平成16年12月31日)		<参 考> 平成16年3月期 (平成16年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%
(負 債 の 部)	(65,171)	32.8	(62,970)	32.6
流 動 負 債	49,335	24.8	46,712	24.2
支払手形及び買掛金	35,843		31,429	
未払法人税等	2,024		2,922	
賞与引当金	1,891		4,087	
返品調整引当金	57		54	
売上割戻引当金	1,016		932	
そ の 他	8,502		7,286	
固 定 負 債	15,836	8.0	16,258	8.4
長期借入金	7,000		7,000	
長期未払金	1,327		1,559	
繰延税金負債	859		1,195	
退職給付引当金	6,113		6,006	
役員退職慰労引当金	535		496	
(少数株主持分)				
少数株主持分	760	0.4	698	0.3
(資 本 の 部)	(132,511)	66.8	(129,568)	67.1
資 本 金	13,444	6.8	13,444	6.9
資 本 剰 余 金	15,860	8.0	15,860	8.2
利 益 剰 余 金	99,385	50.1	95,579	49.5
その他有価証券評価差額金	7,289	3.7	8,047	4.2
自 己 株 式	3,467	1.8	3,362	1.7
負債、少数株主持分 及び資本合計	198,443	100.0	193,237	100.0

四半期連結（要約）損益計算書

科 目	平成17年3月期 第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		<参 考> 平成16年3月期 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%
売 上 高	130,408	100.0	170,842	100.0
売 上 原 価	83,026	63.7	110,013	64.4
売 上 総 利 益	47,382	36.3	60,828	35.6
返 品 調 整 引 当 金 繰 入 額	2	0.0	0	0.0
差 引 売 上 総 利 益	47,379	36.3	60,829	35.6
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	38,326	29.4	51,545	30.2
営 業 利 益	9,053	6.9	9,283	5.4
営 業 外 収 益	1,137	0.9	2,392	1.4
営 業 外 費 用	1,068	0.8	1,520	0.9
経 常 利 益	9,122	7.0	10,155	5.9
特 別 利 益	820	0.6	4,425	2.6
投 資 有 価 証 券 売 却 益	820		1,960	
厚生年金基金代行部分返上益	-		2,273	
固 定 資 産 売 却 益	-		191	
特 別 損 失	581	0.4	745	0.4
開 発 品 目 中 止 に 伴 う 損 失	581		426	
固 定 資 産 処 分 損	-		165	
退 職 金 制 度 改 定 に 伴 う 損 失	-		154	
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	9,360	7.2	13,835	8.1
法 人 税 等	3,802	2.9	5,799	3.4
少 数 株 主 利 益	70	0.1	68	0.0
四 半 期 (当 期) 純 利 益	5,487	4.2	7,967	4.7

四半期連結（要約）剰余金計算書

期 間 科 目	平成17年3月期 第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日	<参 考> 平成16年3月期 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日
	金 額	金 額
	百万円	百万円
(資 本 剰 余 金 の 部)		
資本剰余金期首残高	15,860	15,860
資本剰余金増加高	-	-
資本剰余金減少高	-	-
資本剰余金四半期末（期末）残高	15,860	15,860
(利 益 剰 余 金 の 部)		
利益剰余金期首残高	95,579	89,300
利益剰余金増加高 四半期（当期）純利益	5,487	7,967
利益剰余金減少高	1,681	1,688
配 当 金	1,651	1,652
役 員 賞 与	28	32
（うち監査役分）	(8)	(8)
自己株式処分差損	0	4
利益剰余金四半期末（期末）残高	99,385	95,579

四半期連結（要約）キャッシュ・フロー計算書

期 間 科 目	平成17年3月期 第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日	<参 考> 平成16年3月期 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日
	金 額	金 額
	百万円	百万円
税金等調整前四半期（当期）純利益	9,360	13,835
減価償却費	3,892	5,821
退職給付引当金の増減額	107	763
受取利息及び受取配当金	569	882
支払利息	47	132
厚生年金基金代行部分返上益	-	2,273
投資有価証券売却損益	820	1,960
売上債権の増減額	2,221	2,631
たな卸資産の増減額	1,970	2,325
仕入債務の増減額	4,275	314
その他	211	1,249
小 計	20,274	18,829
利息及び配当金の受取額	570	883
利息の支払額	33	129
法人税等の支払額	5,122	7,062
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,688	12,521
定期預金等の預入による支出	1,015	-
有価証券の売却による収入	707	1,078
有形固定資産の取得による支出	2,734	4,448
投資有価証券の取得による支出	669	848
投資有価証券の売却による収入	725	4,131
その他	58	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,045	65
短期借入金純増減額	-	50
長期借入れによる収入	-	7,000
転換社債の償還による支出	-	11,118
自己株式の増減額	106	44
配当金の支払額	1,590	1,651
少数株主への配当金の支払額	7	7
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,704	5,871
現金及び現金同等物の増減額	10,938	6,583
現金及び現金同等物の期首残高	23,482	16,898
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	34,421	23,482

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

平成17年3月期第3四半期（自平成16年4月1日至平成16年12月31日）

（単位：百万円）

事業 項目	医薬品	動物関連	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	90,285	21,733	18,389	130,408	-	130,408
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	1,020	1,020	(1,020)	-
計	90,285	21,733	19,409	131,428	(1,020)	130,408
営業費用	80,273	20,810	18,373	119,457	1,898	121,355
営業利益	10,012	923	1,036	11,971	(2,918)	9,053

<参考>平成16年3月期（自平成15年4月1日至平成16年3月31日）

（単位：百万円）

事業 項目	医薬品	動物関連	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	118,481	28,653	23,707	170,842	-	170,842
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	1,388	1,388	(1,388)	-
計	118,481	28,653	25,095	172,230	(1,388)	170,842
営業費用	108,254	27,396	23,609	159,260	2,298	161,558
営業利益	10,227	1,257	1,486	12,970	(3,686)	9,283

(注) 1. 事業区分は、製品の種類、販売市場の類似性を考慮し、医薬品、動物関連、その他にセグメンテーションしております。

2. 各事業の主な製商品

事業区分	主な製商品
医薬品	医療用医薬品、一般用医薬品、診断用薬
動物関連	動物用医薬品
	飼料・飼料添加物
その他	食品添加物
	その他

2. 所在地別セグメント情報

在外連結子会社及び重要な在外支店がありませんので、記載していません。

3. 海外売上高

連結売上高の10%未満でありますので、記載していません。

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期業績 補足資料

1) 主要医薬品の販売状況 (リポート控除前、単位：億円)

品 目 [薬 効]	平成16年3月期 第3四半期	平成16年 3 月期	平成17年 3 月期 第3四半期	平成17年 3 月期 予想
ク ラ リ シ ッ ド [マクロライド系抗生物質製剤]	142	189	137	182
ガ ス モ チ ン [消化管運動促進剤](内、輸出)	120 (4)	157 (5)	118 (4)	160 (5)
エンシュア・リキッド [経腸栄養剤]	108	138	109	137
プ ロ レ ナ ー ル [末梢循環改善剤]	62	83	76	102
エ バ ス テ ル [持続性抗アレルギー剤]	74	102	57	90
エ ク セ グ ラ ン [抗てんかん剤](内、輸出)	44 (17)	59 (25)	53 (25)	62 (28)
シ ナ ジ ス [RSウイルス感染発症抑制剤]	30	54	41	63
グ リ ミ ク ロ ン [経口血糖降下剤]	39	50	39	50
セ ボ フ レ ン [全身吸入麻酔剤]	33	41	33	42
ロ ペ ミ ン [止瀉剤]	24	32	24	32
セ レ ネ ー ス [抗精神病剤]	25	31	23	28
キ ュ バ ー ル [吸入ステロイド喘息治療剤]	12	15	22	32

2) 製品開発状況 (平成 17 年 2 月 4 日現在)

平成 16 年 11 月 4 日に発表した製品開発状況表のうち、以下の開発品目について変更がありました。

製品名 / 一般名 (薬効分類)	変更内容
アンペック注 (癌疼痛治療剤)	申請中であった「新投与経路」が承認済
キュバール (吸入ステロイド喘息治療剤)	申請中であった「小児用量追加」が承認済
モサプリド (消化管運動促進剤)	欧米：ライセンシーの武田薬品が開発 (胃食道逆流症) を中止

以 上